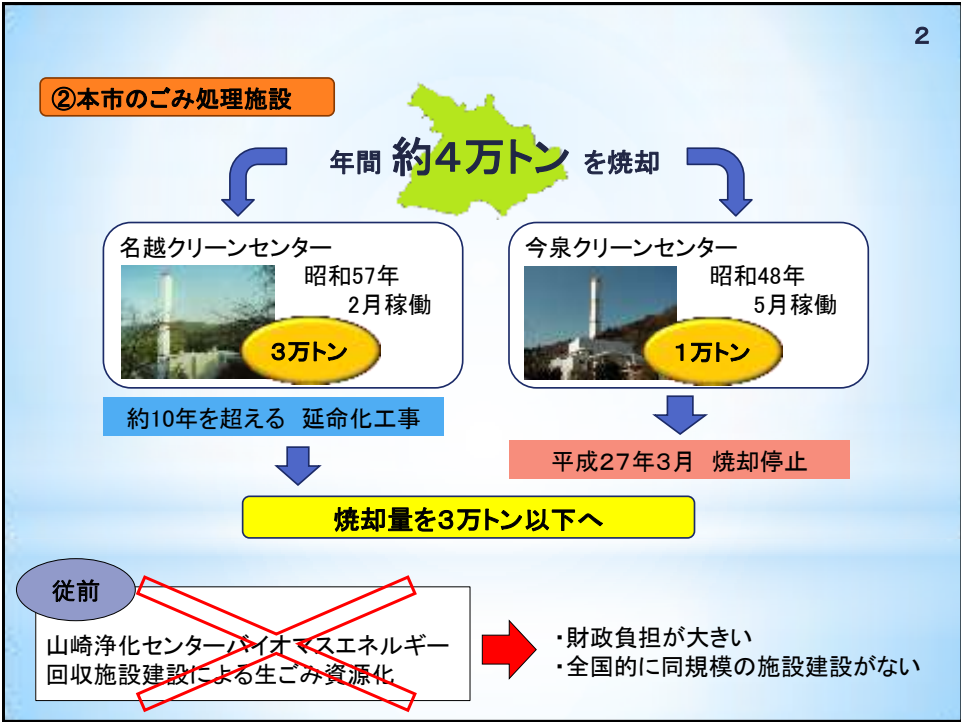


①本市のごみ処理の取組と広域化の流れ		1
H2	ダイエットかまくら90運動開始	
H8	ごみ半減都市宣言・ごみ半減計画策定(H8～H17)	
H9 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の改正		
	H10 ごみ処理広域化計画策定 横須賀三浦ブロックごみ処理広域化協議会設立	
H10	ごみ半減計画削減目標の前倒し(H8～H14) ・名越クリーンセンター改修/今泉クリーンセンター焼却停止	
	H13 横須賀三浦ブロック広域連合設立準備協議会設立	
H14	ごみ半減計画の見直しを表明/今泉クリーンセンター改修計画を決定	
	H16 エコループセンター設立	
H17	今泉クリーンセンターダイオキシン類削減対策工事完成(稼働期間は、改修後10年間)	
	H17 山北町長がエコループ施設受入断念を表明 鎌倉市・逗子市ごみ処理広域化検討協議会設置	
	H20 生ごみ資源化施設に、逗子は参画しないとの表明 生ごみ資源化施設を関谷に建設することを断念	
	H22 山崎バイオマスエネルギー回収施設の計画策定	
	H23 山崎バイオマスエネルギー回収施設の建設を行わないことを決定	
H23. 6	第2次鎌倉市一般廃棄物処理基本計画 ごみ処理基本計画中間見直し策定	



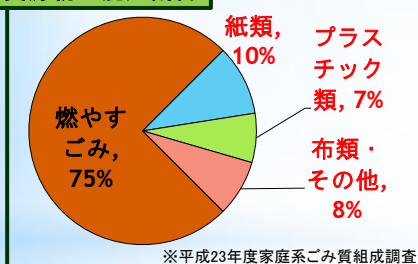
③ごみの減量化・資源化に向けて...

平成23年度からのさまざまな取り組みにより、ごみの焼却量は

平成23年度末 ... 39,000トン

平成24年度末 ... 38,000トン まで削減

燃やすごみの中の 資源物の混入割合



あと8,000トンの削減が必要！

ごみ排出量の減量
費用負担の公平化
資源物の分別徹底
排出者責任の明確化
高齢化社会への対応...

- ・家庭系ごみの戸別収集・有料化
- ・事業系ごみの分別徹底
- ・事業系ごみの処理手数料の改定
- ・発生抑制等その他の取り組み

約3,500トン
約2,500トン
約 500トン
約 1,500トン

平成26年7月から
全市実施を予定

④本市のごみ処理の現状

3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進により...

平成16年度～平成20年度	平成21年度～平成23年度
10万人以上の市町村の中で 1位	10万人以上の市町村の中で 2位

高い
リサイクル
率

残念ながら一人あたりの排出量が多い...

鎌倉市	神奈川県内	県平均
763g/日	18位/33市町村	721g/日

※平成23年度
環境省資料

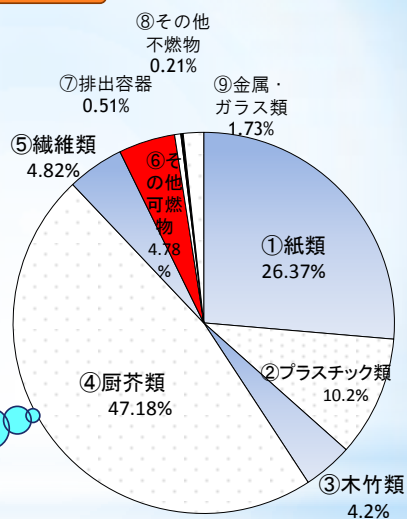


⑤家庭での取り組み～分別にご協力ください～

5



生ごみの水切り
生ごみは水分が80%です。
「水切り」することで、
10%程度の水分を除く
ことができます。



平成23年度 燃やすごみ質組成調査